

1 学校評価「アンケート結果」

概ね肯定の結果であることを前提（励み）にして、改善項目を見いだすためのわかりやすさをねらって、ランキング形式で数値化しました。

対 象	No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	項目	楽しさ	将来の夢	仲間関係	家庭地域	学習体験	学習達成	支援体制	わかりやすい授業	話す・聞く	いじめ対応	連携	安心安全	各種たより
1年保護者	満足	30%	5%	25%	6%	9%	16%	7%	8%	9%	9%	13%	15%	28%
	概ね満足	42%	47%	48%	52%	55%	47%	52%	44%	53%	47%	50%	56%	52%
	肯定合計	72%	51%	73%	58%	64%	63%	59%	52%	63%	56%	63%	70%	81%
2年保護者	満足	30%	3%	18%	5%	8%	10%	7%	10%	7%	6%	7%	9%	28%
	概ね満足	51%	56%	59%	53%	62%	52%	52%	50%	56%	54%	65%	63%	53%
	肯定合計	81%	58%	78%	58%	69%	62%	59%	60%	63%	60%	72%	72%	81%
3年保護者	満足	43%	26%	30%	20%	22%	28%	17%	17%	19%	15%	17%	20%	30%
	概ね満足	43%	54%	57%	54%	65%	48%	48%	48%	46%	48%	46%	61%	61%
	肯定合計	85%	80%	87%	74%	87%	76%	65%	65%	65%	63%	63%	81%	91%
保護者全体	肯定合計	79%	63%	79%	63%	73%	67%	61%	59%	63%	60%	66%	75%	84%
	ランキング	2	8	2	8	5	6	11	13	8	12	7	4	1
職員	満足	33%	5%	26%	9%	21%	42%	23%	44%	30%	47%	42%	53%	65%
	概ね満足	67%	72%	63%	60%	58%	53%	53%	47%	60%	51%	53%	42%	35%
自己評価	肯定合計	100%	77%	88%	70%	79%	95%	77%	91%	91%	98%	95%	95%	100%
	ランキング	1	11	9	13	10	4	11	7	7	3	4	4	1
1年生徒	満足	58%	45%	64%	32%	48%	49%	55%	45%	50%	49%	61%	61%	60%
	概ね満足	32%	43%	32%	50%	44%	39%	30%	45%	42%	34%	32%	31%	31%
	肯定合計	90%	88%	97%	82%	92%	88%	85%	89%	92%	83%	93%	92%	91%
2年生徒	満足	55%	29%	55%	26%	33%	30%	47%	30%	41%	37%	46%	47%	52%
	概ね満足	36%	53%	36%	46%	55%	50%	33%	57%	47%	39%	44%	39%	33%
	肯定合計	91%	82%	92%	72%	87%	80%	81%	87%	88%	76%	90%	86%	84%
3年生徒	満足	91%	79%	94%	69%	84%	88%	76%	89%	88%	79%	92%	85%	78%
	概ね満足	8%	17%	4%	28%	12%	9%	18%	11%	8%	8%	4%	8%	16%
	肯定合計	99%	96%	98%	97%	96%	97%	94%	100%	96%	86%	96%	93%	94%
生徒全体	肯定合計	93%	89%	95%	84%	92%	88%	86%	92%	92%	82%	93%	90%	90%
	ランキング	2	9	1	12	4	10	11	4	4	13	2	7	7

2 質問

No	内 容
1	・子どもは楽しく学校に通っている。
2	・将来の夢を描くなど、学校目標の「自らの可能性を信じ、積極的に学び、高めあえる生徒」が育っている。
3	・仲間（学級、部活等）を大切にするなど、学校目標の「仲間との絆を大切に、新たな活動を築いていける生徒」が育っている。
4	・家の手伝いや地域の行事への参加など、学校目標の「地域や家族の一員として、確かな役割を果たせる生徒」が育っている。
5	・子どもは、学習したことや体験したことを生かしながら学んでいる。
6	・通知票、テスト、プリント、ノートなどを通して、子どもの学習の達成状況がわかる。
7	・子どもの発達に応じて、個に応じた指導やチーム対応等の支援が行われている。
8	・学校は、わかりやすい授業づくりに努めている。
9	・子どもは、授業中、先生や友達の話の聴いたり自分の考えを述べたりしている。
10	・学校は、いじめや不登校の防止や対応に取り組んでいる。
11	・学校は、保護者や地域の願いや考えを聞きながら連携や協力に取り組んでいる。
12	・学校は、安全教育、防災教育、人権尊重等により、安心や安全を守ることに努めている。
13	・学校は、学校、学年、学級だよりを発信して、学校の様子を伝えている。

3 結果の分析について

・よりよい学校づくりのために、自己評価（教職員）及び外部アンケート（生徒と保護者）から、満足度の低い項目について、

今後、校内で分析（原因、改善策、実施時期）作業を行います。

・以下に、現段階でのアクション案を示します。（空欄をすべて埋める＝アクションを起こすというものではありません）

No	3者の満足度ランキングの比較からの傾向	原因	アクション（解決方法）	
			何を	いつまでに
1	3者（保護者、生徒、教師）ともに高く、満足している様子	から	を	に
2	3者ともに低い	から	を	に
3	保護者・生徒と教師のギャップ差が大きい	から	を	に
4	教師・生徒ともに低い	・南部中学区の人材把握不足から ・地域貢献の具体的な取組案不足から ・総合的な学習の時間の捉え方から	・コミュニティスクール、学校支援コーディネーターとの連携による人材把握 ・生徒会、部長会等を活用した地域貢献の具 体案と取組 ・連携による教育効果の生産性	・南部中カリキュラムマネジメントの 推進に ・今年度もしくは来年度に向けて、総 合的な学習の時間等の計画に
5	保護者・生徒の満足度はまずまずだが、 教師が低い	から	を	に
6	保護者・教師はまずまず。生徒が低い	から	を	に
7	3者ともに低い傾向	から	を	に
8	生徒より保護者の評価が低い	・明確はねらいをもった授業の展開から ・基本的な授業規律の確立から ・生徒達の家庭学習の不足から	・教科領域横断的な学びから物事を多面的・ 多角的に捉える力を育むことを ・PDCAのCAの可視化を ・職員研修に外部講師を招き、職員の授業力 向上を。また、職員間での授業の参観を	・今年度もしくは来年度に向 けての計画
9	3者まずまず	から	を	に
10	保護者・生徒ともに低い	・見たり、受けたりした場合の相談先を不安 を抱いているから ・相手の立場に立った言動の未熟さ(幼さ)か ら	・生徒達の人間関係の構築や他者理解を ・相談しやすい生徒と教師の関係作りを ・傍観者教育の推進を	・日常的に ・心の天気や学校生活ノート等から生徒の様 子の気付きに ・今年度もしくは来年度に
11	保護者の低さ、教師・生徒との差	から	を	に
12	保護者・教師ともに満足	から	を	に
13	保護者・教師共に高い 生徒の低さ	から	を	に

4 自由記述から（学校としてアクションを起こしたいこと）

○いじめ、不登校等の対応について

・相談しやすい関係づくり（生徒同士、生徒と教員同士）の構築や相談しやすい環境整備や周知、情報活用ツールの上手な使い方、傍観者教育を図ってきたい。

○学校での様子が見えにくい

・学校HPや各種たよりを活用した情報発信を積極的に実施。生徒達の頑張りをタイムリーに更新してきたい。

・保護者の参観（授業参観自由化等）を可能な範囲で行い、学校や生徒の様子、教員の授業展開等を見てもらう機会を作りたい。

○保護者への連絡体制の工夫

・学校HPやスキットメールの利活用やタイムリーな返信。

・職員の閲覧だけでなく、返信も可能に。（特に休日の部活動や遠征時限定）

・タイトルに【重要】などを記載し、しっかりと確認してもらおう工夫。